

キャラクター名  
大蜘蛛 縛(おおぐも ばく)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	レネゲイドビーイングD	カヴァー	高校生
	ウロボロス					
オプション			年齢	外見16~18	性別	男性型
覚醒	渴望	衝動	飢餓	初期侵食率	39 %	
出自	孤独の魂	経験	秘密	邂逅	トモダチ?:立科 沙紀	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			R C	15		交渉	1	
回避	1		知覚			意志	4		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
メモリー:今まで取り込んだ人達	
怨念の呪石	
思い出の一品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
賢者の石	P	N		
古代種	P	N		
立科 沙紀	P 尊敬	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
フラットシフト	1	0	Xジャー/リアクション	-	-	-	D0イス	
効果: 浸食率上昇を0にする。あらゆる判定に組み合わせ可能。								
赤:サイレンの魔女	5	6	Xジャー	視界	シーン(選択)	対決	-	
効果: 攻撃力Lv*3射撃攻撃 装甲無視								
白:マシラのごとく	6	8	Xジャー	-	単体	対決	80↑	
効果: 攻撃力+Lv*10 判定ダメージ-5								
黒:オーバードーズ	1	6	Xジャー/リアクション	-	-	-	100↑	
効果: 組合わせたIフェイトレベル+2								
背徳の理	5	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: シーン間判定D+Lv*2 オヴァードにダメージを与えた際使用。								
紫:妖精の手	5	5	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 出目一つを10に変更								
オリジン:レジェンド	5	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果: シーン間、精神判定達成値+Lv*2								
ヒューマンズネイバー	5	基+5	常時	至近	自身	自動	RB	
効果: 衝動判定D+Lv								
極限暴走	1	基+3	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果: 暴走状態 オヴァードにダメージ~と書かれたIフェイトを暴走を受けた際使用可能								
統制者の王冠	5	-	常時	至近	自身	自動	ピュア	
効果: 「浸食率基本+●」の上昇を-Lv								
虚:神速の鼓動	1	22	Xジャー	視界	シーン(選択)	対決	120↑	
効果: 範囲変更								
巨人の影	1	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 選択したエフェクトレベル+2								
喰られし贄	5	1	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 攻撃力Lv*3 シーン中持続								

◆生い立ち  
 なぜだか生まれてしまった系レネゲイドビーイング。  
 生まれた当初、自我があやふやなうちから暴走したジャームやオーヴァードを狩り、レネゲイドを取り込み成長していた。怨念の呪石は取り込んだジャームから得たもの。気付いたら目に移動していた。紛失する事がないので気に入っている。  
 その後UGNに保護され、訓練を受ける。UGNの思想に賛同し、協力することになった。本人はオーヴァードの存在が公表されるかされないかは気にしておらず、ただ戦いを拒むもの、無関係なものが傷つく事を減らしたい一心である。いずれ自分が排除される可能性も視野に入れている。

◆性格・行動  
 無口。人がどんな時にどんな反応をするのか理解しきれていないので他の人間をじっと観察している。  
 本人は気付いていないが、常にどこか孤独を感じており、人間や仲間扱いをされると頬が緩む。  
 好きなものは人の強い意志、願い。嫌いなものは人の悪意。  
 今まで自分が行っていた行為(オーヴァードを取り込んでいた)に強い責任を感じており、償いきれるとは思っていないが、彼等が本来救えるはずだった人達を守るために戦いたいと考えている。

◆身体構造・戦闘スタイル  
 実体を持った影によって構成されている。なんとなく内臓の位置等は人間に寄せているが、全然余裕で動かせる。  
 食事は必要がないがなんとなくよく食べる。影に取り込んだ後すりつぶして虚無になる。  
 戦闘時は体に取り込んだ賢者の石を体外に放出し、石に攻撃することで力を増幅させている。放出先は空中や手のひらが多い。

